

## 【フリートーク：姿見の池の現況と復活の歴史その3】

姿見の池の現況と復活の歴史を、3回にわたりフリートークで取り上げてきました。

3回目となる6月19日のフリートークでは、航空写真、各種地図、市に残る写真など、姿見の池の状況が分かる資料を利用したフリートークとなりました。池の周辺で暮らす人々の写真では、田んぼ、姿見橋という橋や、住宅が浸水しているものなど、昭和の時代の姿見の池周辺の様子が分かりました。また、過去の航空写真では、開発が進む中で池が埋め立てられ見当たらなくなったことや、水路がかたちを変えていく様子が分かりました。

これまでの3回のフリートークを振り返ると、平成13年（2001年）に復元された現在の姿見の池の水質は、池に流れ込む日量最大3,000トンの地下水と野川に流れ出る池からの水は環境基準を満たしていることが確認できました。それにも関わらず水の濁りや季節により臭い匂いがするといった点は、外来種のコイが泥をかき混ぜて濁ったり、水量が減って水が滞留することで臭ったりするためである、という意見がありました。

今回3回にわたるフリートークを通じて示された資料は、かつて緑にあふれた、ロマンある伝説を持つこの池が、どのように人々の生活と結びつき、開発の波の中で姿を消し、復元されたかを示し、復活した湧水の大切さを教えてくれました。今後、市としては、姿見の池水路に接する西恋ヶ窪若松公園の親水化の整備を行い、より市民が水のある空間を楽しめる環境をつくろうとしています。

これまでのフリートークで、姿見の池の歴史をひろば会員で共有出来ました。これからも引き続き環境改善とこの池の生物多様性保全を会員各自が継続的に検討し、活動を続けます。市民の皆さんで、姿

見の池に関して御存知のことがあれば、ぜひ環境ひろばに御参加いただき、教えていただきたいと思ひます。



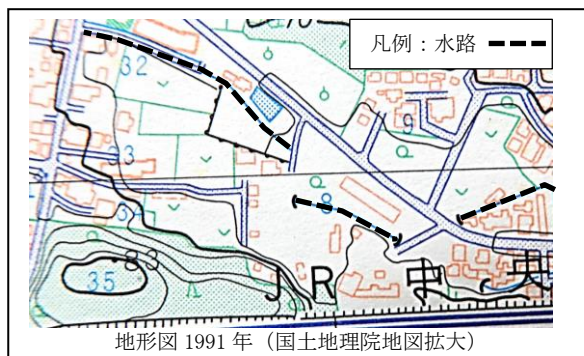
昭和40年（アルバム国分寺より）



昭和38年（国分寺の民俗五）



航空写真1989年（国土地理院）



地形図1991年（国土地理院地図拡大）

## 【第18回環境シンポジウムの検討始まる】

平成17年（2005年）から環境ひろば主催で開催されている環境シンポジウムは、来年2月に第18回目の開催を予定しています。6月19日の環境ひろばでは、第18回環境シンポジウムで現在の様々な環境課題の中で、市民の皆さんと一緒に考えるテーマを何にするか、以下の候補について、協議が行われました。



第17回環境シンポジウム

### 【テーマ候補】

- ①「都市の緑化について」、②「ごみ減量について」、③「外来植物について」、
- ④「防災に結び付く気候変動について」、⑤「水循環について」

上記テーマの協議の中で、会員各自が興味関心のあるテーマをあげ、意見を交わし、テーマを絞り込んでいきました。6月19日時点では、⑤「水循環について」、貴重な湧水を今後も保全していくために必要なことは何かを考えるということ、多くの会員が希望したため、⑤をテーマの第一候補とし、講師選定を進めることにしました。

今後テーマと講師が確定後、シンポジウムの内容の切り口などを環境ひろばで協議します。市民の皆さんにご参加いただき、意義あるシンポジウムにしたいと思います。環境ひろばへのご参加をお待ちしています。

## 【第九小学校 ヤゴ救出作戦】

今年も5月31日、ヤゴ救出作戦を、3年生（3クラス、105人）を対象に授業の一環として実施しました。1時限の事前学習に続いて、児童達は水位を下げたプールに入り、網でヤゴをすくって、ひろば会員などボランティアの持ったバケツに次々と入れていきました。



救出したヤゴは教室でトンボに成長（羽化）するまで飼育、観察していきます。

水泳指導が始まる前の（プール清掃前の）恒例となった活動ですが、小さな命を救い、ヤゴがトンボになる命の不思議を実感する貴重な授業になっています。（環境ひろば会員 龍神瑞穂）

## 環境ひろばのお知らせ

7月24日（日）午前10時～正午 市役所第1庁舎3階第一・二委員会室（戸倉1-6-1）

「環境ひろば」は、環境（保全、回復、創造）について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆さんのご参加をお待ちしています。

（あとがき）

今年専門家による国分寺市の生物調査の実施ができなかったことに対する調査実施要望が強く出されました。

市と市民が腹藏ない会話を交わせる環境ひろばです。フリートークだけではなく、意見のぶつかり合いが出来る場です。こうした、語り合いが市政の活力になることを願ってやみません。（佐藤）

国分寺市環境ひろば 事務局

国分寺市 まちづくり部 まちづくり計画課

〒185-0012

国分寺市本町4-1-9本町クリスタルビル4階

TEL：042-314-9005（直通）

FAX：042-323-9060

Eメール：machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp